

生成AIを活用した行内向け業務マニュアル検索機能の運用開始について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、事務取扱に関する行内向け業務マニュアルの検索性向上を目的として、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社（東京都江東区 取締役社長 旗生 泰一）が提供する文書管理基盤「Manual Weaver」に、株式会社 neoAI（東京都千代田区 代表取締役 千葉 駿介）が提供する生成AIサービス「neoAI Chat」を組み合わせた検索機能を構築しました。

当行は、今後もさらに生成AIを活用し、行員の業務効率化とともに、お客さまにより質の高いサービスを提供できるよう努めてまいります。

記

- 1 目的
業務マニュアル検索機能向上により、本支店間における問い合わせを削減すること（年間15,000時間の業務量削減見込み）で行員の業務効率化を図ります。
- 2 運用開始日
2026年4月1日（水）
- 3 対象者
全従業員（グループ会社含む）
- 4 対象文書
事務取扱に関する行内文書（業務マニュアル、FAQ等）
- 5 業務マニュアル検索機能について
「Manual Weaver」に格納された業務マニュアルについて、目次検索やキーワード検索に加え、「neoAI Chat」を活用した検索が可能となります。
これにより、行員は事務手続きに関する確認事項を自然な文章で入力するだけで、必要な手続きや関連情報を迅速に把握でき、業務の効率化につながります。

**“生成AIを活用した要約文の「わかりやすさ」と
参照元の確認による「正確さ」が業務における自己解決を実現”**

- ① 「わかりやすさ」
「neoAI Chat」が業務マニュアルの内容をもとに、該当する手続きを整理した「要約文」を参考情報として表示します。
- ② 「正確さ」
回答の根拠となった「参照元」（業務マニュアルの記載箇所）へのリンクを同時に表示します。行員は「参照元」を確認しながら正確かつ確実に業務を遂行できます。